

第1章 策定にあたっての考え方

1 策定の背景・趣旨

まち・ひと・しごと創生法に基づき平成27(2015)年10月に策定した「函館市活性化総合戦略」の計画期間が令和元年度で満了する。

そのため、引き続き、本市の人口減少のスピードを少しでも緩やかにし、人口減少が避けられないなかにあっても市民が幸せを実感しながらいつまでも住み続けたいとなるまちとなるよう、総合的かつ計画的に施策を推進するため「第2期函館市活性化総合戦略」を策定する。

2 期間

令和2(2020)年度から令和6(2024)年度までの5年間

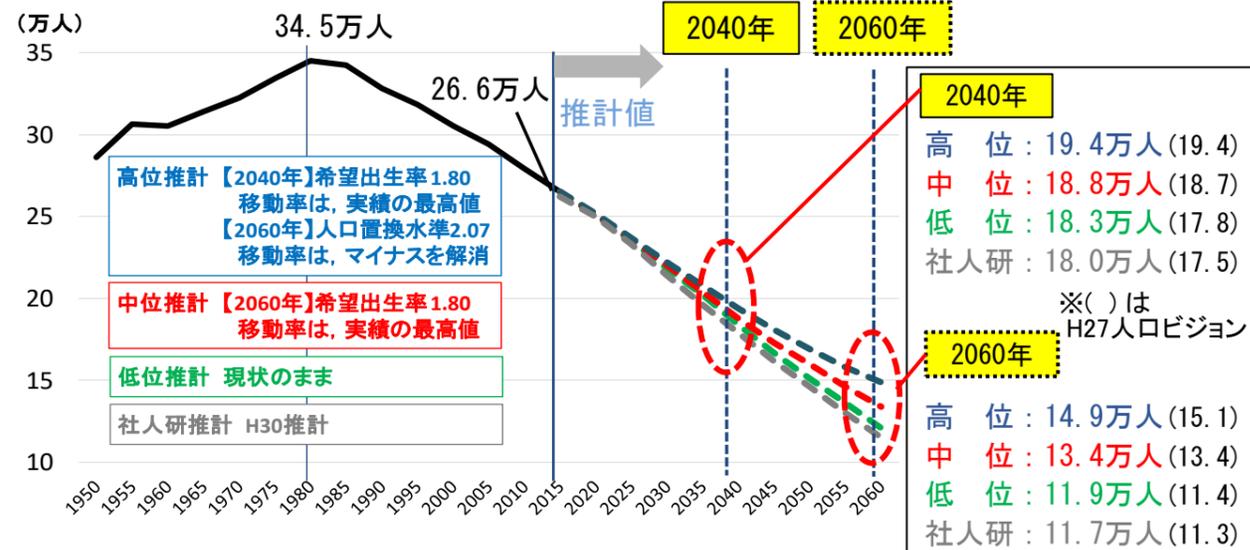
3 第1期総合戦略の状況

これまで5つの基本目標を掲げ各分野の施策を進めてきたところであり、施策の進捗状況を検証するため設定した計34項目のKPI(重要業績評価指標)の中間評価では、おおむね順調に推移し一定の成果があったものと捉えているが、出生数の減少や若い女性の社会減が著しく、人口減少は依然として深刻である。

4 函館市人口ビジョン(令和元年度改訂版)

平成27(2015)年に策定した人口ビジョンについて、国が示す手引きに基づき、算定根拠となる数値を最新数値に置き換えるなど時点修正したが、将来人口への大きな変動はない。

総人口の将来展望



5 計画の基本目標

- 1 市民一人ひとりの幸せを大切にします
- 2 函館の経済を支え強化します
- 3 快適で魅力あるまちづくりを進めます

6 数値目標の設定(※別紙No.2①参照)

基本目標の達成度を測るため、数値目標を設定する。

7 評価と検証

内部評価および函館市まち・ひと・しごと創生推進会議における外部評価を実施する。

第2章 施策の方向性

○ 基本的方向

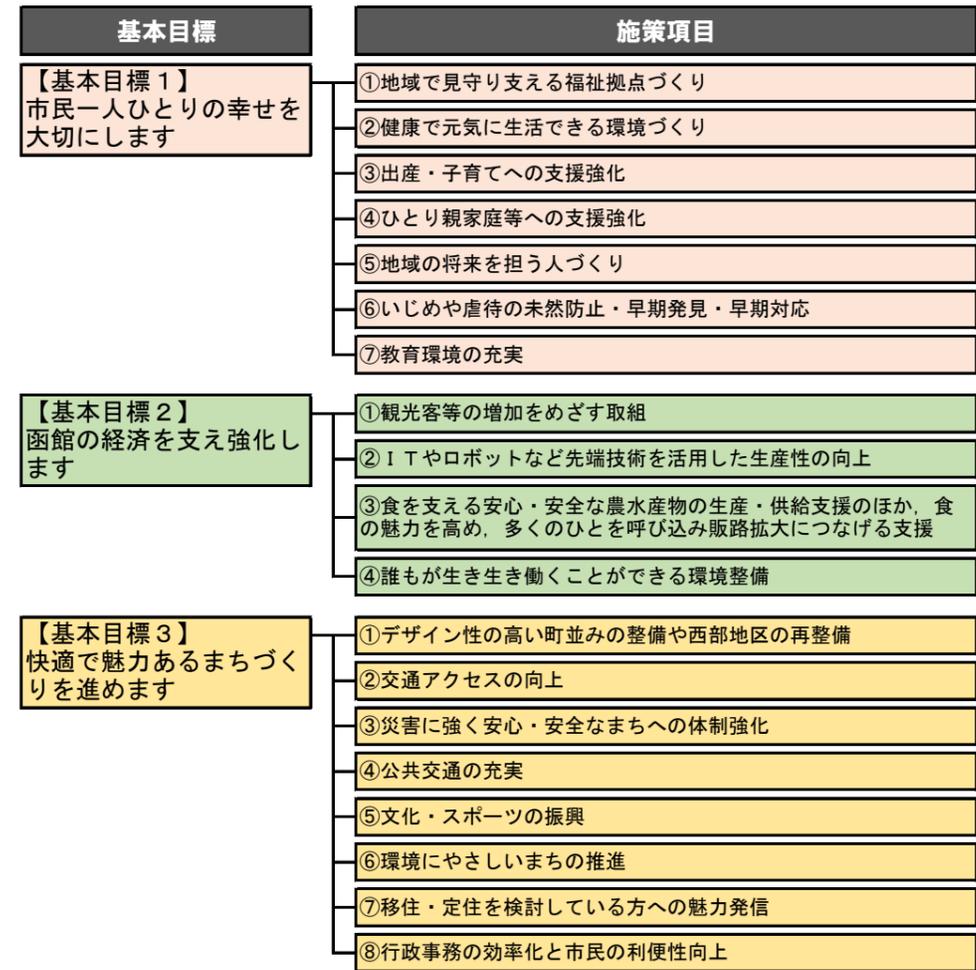
3つの基本目標の達成に向けた施策の基本的な方向性を提示。

○ 施策項目と主な事業

各基本目標の達成に向けた施策項目を設定し、施策項目ごとに実施する主な事業を掲載。

○ KPI(重要業績評価指標)(※別紙No.2②参照)

各施策項目に対する評価・検証のためKPIを設定。



第3章 本戦略におけるSDGsの考え方

各施策項目ごとに関連するSDGs(持続可能な開発目標)のアイコンを掲載。

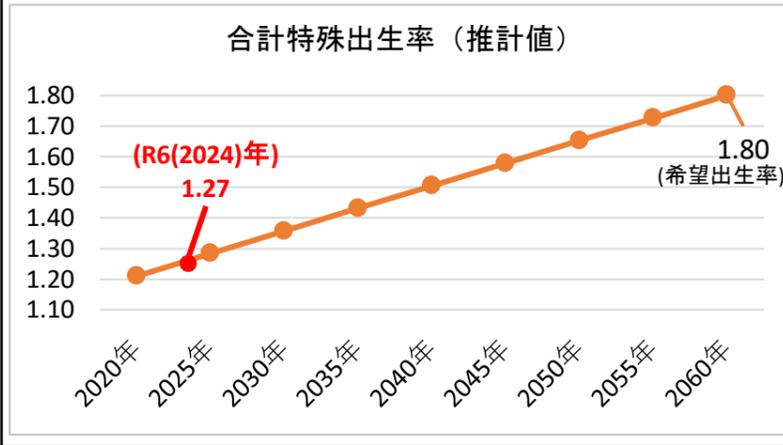
今後のスケジュール

令和2年2月 パブリックコメント手続きの実施
総務常任委員会への資料配付, 説明等

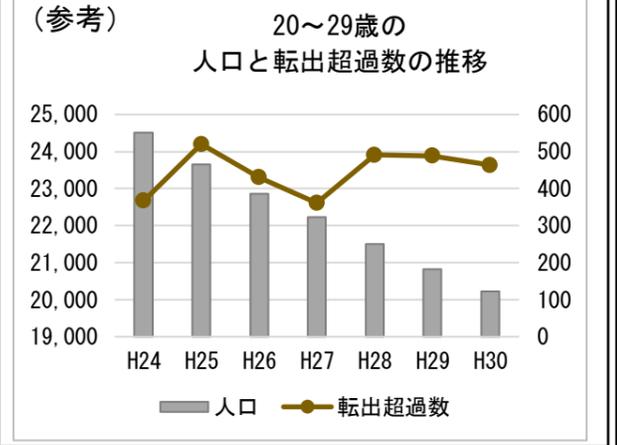
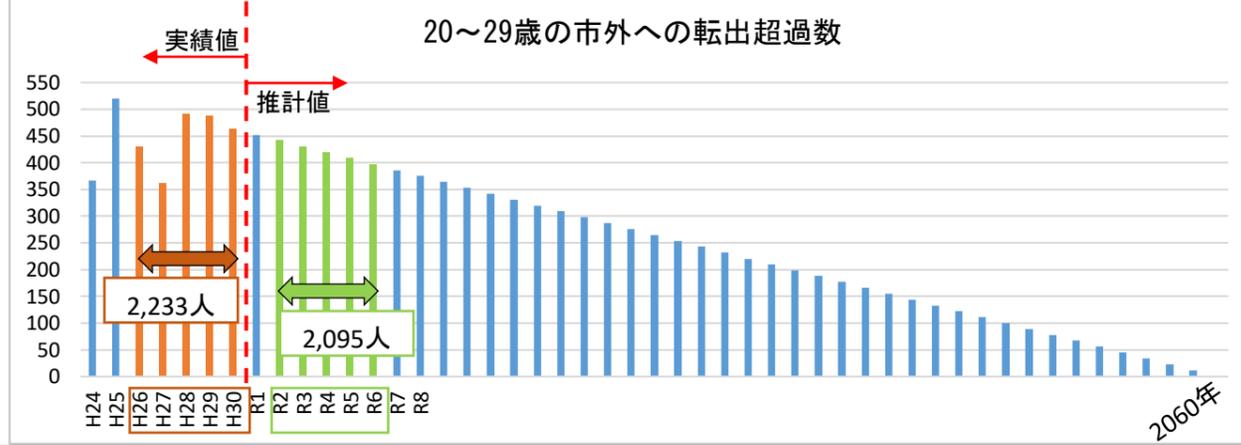
令和2年3月 パブリックコメント手続きの実施結果公表, 総務常任委員会へ資料配付
第2期函館市活性化総合戦略成案化

① 数値目標の設定

指標	現状値	目標値
【数値目標1】 合計特殊出生率	1.23 (平成30(2018)年)	1.27 (令和6(2024)年)



指標	現状値	目標値
【数値目標2】 20～29歳の市外への転出超過数	累計2,233人 (平成26～30年(2014～2018年))	累計2,095人 (令和2～6年(2020～2024年))



② KPI（重要業績評価指標）

基本目標1 市民一人ひとりの幸せを大切にします

No.	指標	現状値	目標値	備考
1	地域包括支援センターの相談件数	13,327件 (平成30年度)	増加 (令和6年度)	保健福祉部
2	健康寿命 (日常生活動作が自立している期間の平均)	男77.3歳 女82.6歳 (平成28年度)	延伸 (令和6年度)	保健福祉部/北海道健康増進計画(参考数値)
3	各種がん検診受診率	胃がん 26.9% 肺がん 20.4% 大腸がん 26.3% 乳がん 36.0% 子宮がん 32.5% (平成28年度)	胃がん 40.0% 肺がん 40.0% 大腸がん 40.0% 乳がん 50.0% 子宮がん 50.0% (令和6年度)	保健福祉部/市民の健康意識・生活習慣アンケート
4	子育て環境や子育て支援についての満足度	22.7% (平成30年度)	増加 (令和6年度)	子ども未来部/子ども・子育て支援事業計画
5	乳幼児健康診査受診率	4か月児 96.9% 1歳6か月児 96.2% 3歳児 97.4% (平成30年度)	4か月児 98.0% 1歳6か月児 3歳児 (令和6年度)	子ども未来部/子ども・子育て支援事業計画
6	母子世帯(祖父母同居を含む)の母親の就労状況(フルタイム勤務)	58.9% (平成30年度)	増加 (令和6年度)	子ども未来部/子ども・子育て支援に関するニーズ調査
7	父子世帯(祖父母同居を含む)の父親の就労状況(フルタイム勤務)	86.9% (平成30年度)	増加 (令和6年度)	子ども未来部/子ども・子育て支援に関するニーズ調査
8	いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う児童生徒の割合	小学6年生 90.5% 中学3年生 83.6% (平成30年度)	小・中学生ともに増加 (令和6年度)	教育委員会/文部科学省全国学力・学習状況調査
9	今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	小学6年生 19.2% 中学3年生 12.8% (平成30年度)	小・中学生ともに増加 (令和6年度)	教育委員会/文部科学省全国学力・学習状況調査
10	アフタースクール実施小学校の割合	43.5% (平成30年度)	50.0% (令和6年度)	子ども未来部/子ども・子育て支援事業計画

基本目標2 函館の経済を支え強化します

No.	指標	現状値	目標値	備考
1	観光入込客数	526万人 (平成30年度)	550万人 (令和5年度)	観光部/観光基本計画
2	平均宿泊数	1.27泊 (平成30年度)	1.28泊 (令和5年度)	観光部/観光基本計画
3	外国人宿泊者数	55.1万人 (平成30年度)	増加 (令和5年度)	観光部/観光基本計画
4	IT・ロボット等導入支援事業採択数(累計)	3件 (平成30年度)	15件 (令和2～6年度)	経済部/市の事業によるもの
5	函館市内での旅行費用(飲食費)	9,502円 (平成29年度)	5%増加 (令和6年度)	経済部/観光動向調査
6	海外販路開拓事業者数(累計)	20社 (平成30年度)	50社 (令和2～6年度)	経済部/市の事業によるもの
7	企業立地件数(累計)	2件 (平成30年度)	5件 (令和2～6年度)	経済部/市の事業によるもの
8	創業支援者件数(累計)	393件 (平成30年度)	1,800件 (令和2～6年度)	経済部/市の事業によるもの
9	新規雇用者数(累計)	99人 (平成30年度)	410人 (令和2～6年度)	経済部/市の事業によるもの
10	課税対象所得	280.6万円 (平成30年度)	増加 (令和6年度)	経済部/総務省市町村税課税状況等の調査

基本目標3 快適で魅力あるまちづくりを進めます

No.	指標	現状値	目標値	備考
1	西部地区居住者の減少率	10.6% (平成27～31年度)	縮小 (令和2～6年度)	都市建設部
2	クルーズ船の寄港数	27回 (平成30年度)	70回 (令和6年度)	港湾空港部
3	都市計画道路の整備率	76.5% (平成30年度)	80.9% (令和6年度)	総務部/強靱化計画
4	公共建築物の耐震化率	92.9% (平成30年度)	95%以上 (令和7年度)	都市建設部
5	路線バス利用者数の減少率	バス△3.3%<人口△8.1% (平成30年度)	人口減少率以下 (令和6年度)	企画部/地域公共交通網形成計画
6	スポーツ合宿の件数	126件 (平成30年度)	増加 (令和6年度)	教育委員会
7	縄文文化交流センター入館者数(累計)	101,957人 (平成26～30年度)	40%増加 (令和2～6年度)	教育委員会
8	一人一日あたりごみ排出量	1,155g (平成30年度)	1,093g以下 (令和7年度)	環境部/第3次環境基本計画
9	リサイクル率	15.1% (平成30年度)	20%以上 (令和7年度)	環境部/第3次環境基本計画
10	函館市I・J・Uターン相談コーナーを通じて移住した件数(累計)	7件 (平成30年度)	35件 (令和2～6年度)	経済部
11	市・移住サポートセンターにおける移住相談件数	74件 (平成30年度)	増加 (令和6年度)	企画部